

入院診療計画書



ID

患者氏名	様
病名	
手術内容	鼻茸切除、内視鏡下鼻副鼻腔手術(ESS)
症状	

入院日

説明日	年	月	日
予想される入院期間	7日間		
病棟(病室)			
診療科名	耳鼻咽喉科		

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得ます。
注2) 入院期間については、現時点で予想されるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得ます。

	入院日	手術前	手術後	3日目	4日目	5日目	6日目	退院日
達成目標	手術の準備ができる		体温などが安定している。合併症がない	体温などが安定している 	疼痛がコントロールできる	→	退院指導が理解できる。鼻洗浄ができる	退院準備が整い、退院後の生活に不安がない
食事	特に制限はありません	 絶飲食です	朝:5分粥 昼:7分粥 夕:全粥	朝:2度だき 昼以降は常食	 →			
薬・注射	特にありません	朝から点滴が開始され、24時間持続の点滴となります 	食事が摂取出来ている場合は抗生剤のみの点滴になることがあります	朝から抗生剤の内服が開始となります 				
処置検査	術後鼻に綿球をしていただきます(出血があるため)		術後4~5日目に鼻のガーゼを抜きます ガーゼを抜いた翌日から、鼻の洗浄をはじめます					
	朝・夕に炎症止めの吸入をしていただきます。(鼻ガーゼ抜去後は鼻吸入へ) 							
清潔活動	夕方シャワーに入ってください	入浴できません		看護師が身体を拭きます 	点滴抜去後入浴可能です 	→	→	→
説明	主治医・麻酔医・看護師からの説明があります 	手術主治医より説明があります				鼻洗浄の必要物品など説明します	鼻洗浄の方法の説明と退院オリエンテーションを行います 	
特別な栄養管理の必要性		なし			在宅復帰支援担当者名		なし	
その他 ・看護計画・リハビリテーション など		・円滑な手術への支援を行います ・身体的苦痛の緩和を行います			在宅復帰支援計画		なし	
					総合的な機能評価		なし	

上記の内容について主治医・担当看護師より説明を受けました。

担当医師

印

主治医以外の担当者

患者・家族署名